

広報よもぎた

家族や恩師、地域の皆さんへの感謝を胸に成人式を迎えた新成人。今年の新成人は32名（男性14名、女性18名）で、うち21名が本式に出席しました。

2013
9

No.485

目次

- 村の出来事 1
- 村内イベント紹介 3
- 蓬田町探見の旅 3
- 子どもたちは！保健師です。..... 4
- お知らせ 5
- 戸籍の窓口 7

祝 成人式



7/25

夏の夜に貴重な体験

平成 25 年度子ども会リーダー研修会

7月25日(木)、26日(金)の2日間にわたり、ふるさと総合センターを主会場に子ども会リーダー研修会が行われました。18名の小学生が参加し、バーベキューやナイトウォーク、キャンプファイヤーなどの野外活動のほか、バルーンアートなど、普段の生活ではできない様々な体験をしました。児童たちは「みんなで夜を過ごすのが楽しい!」と語り、貴重な夏の思い出となりました。



▲焚き火を囲み「アブラハムの子」を踊る様子

7/27

真夏の砂浜で大熱戦

よもぎた玉松ビーチバレー大会

玉松海水浴場において、よもぎた玉松ビーチバレー大会が開催されました。今年は10回目の記念大会で村内外から12チームが参加し、強く吹きつけるヤマセに負けない白熱した試合を繰り広げました。砂浜には歓声が飛び交い、地域と世代を超えた交流の場となりました。入賞したチームには、蓬田紳装のジャケットや坂本養鶏のたまご等、様々な村の特産品が贈られ、大会は大いに盛り上がりました。



▲ハイレベルな熱戦が一日中続きました

7/28

交通事故ゼロを願って

交通少年団マスコット配布

外ヶ浜地区交通安全協会蓬田支部による交通死亡事故ゼロを願ったマスコット配布が、玉松海水浴場前で行われました。交通少年団の子どもたちと父母は「交通安全運動実施中です」「安全運転にご協力ください」と声をかけながら、行き交う車のドライバーにマスコットを配布しました。当村は6月14日に交通死亡事故ゼロ5年の記録を達成しています。今後も交通ルールの遵守を心がけましょう。



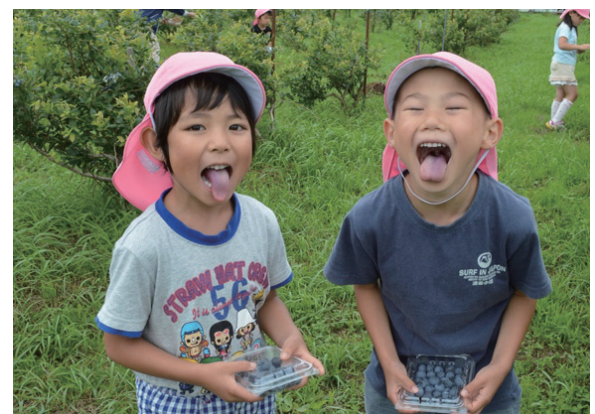
▲明るい声と笑顔で声かけをします

7/31

口いっぱいに頬張る!

蓬田保育園児がブルーベリー摘みに挑戦

蓬田保育園の園児たち19名がブルーベリー摘みを行いました。主力品種デュークを始め5品種を栽培している畑の所有者・森秀夫さん(阿弥陀川)から摘み方の説明を聞いてからブルーベリー摘みを開始。園児たちは「いっぱいある!」「こっちのが甘いよ」とかわいい歓声を上げながら畑を走り回り、「パパとママの分もとるんだ」と一生懸命に摘み取りを楽しんでいました。



▲ブルーベリーを食べて舌が紫色になる園児たち

8 / 4

思いっきり海を楽しむ

第 20 回玉松海まつり

蓬田村の観光資源及び特産品を村内外にPRする「玉松海まつり」。今年は節目の第20回目を数え、例年以上に大勢の子どもたちや家族連れで賑わいました。久慈省悟蓬田村観光協会長は「今年は大きな海の事故もなく、無事に20周年の記念の海まつりを迎えることができました。大いに楽しんでください」とあいさつ。

当日は晴天に恵まれ、宝さがしやトマト朝食い競争など様々なイベントが行われました。



▲トマト朝食い&トマトジュース早飲み大会



▲砂浜に設置された巨大滑り台



▲子どもたちの玉松太鼓

また、20周年記念として砂浜に巨大な滑り台を設置。子どもたちは大喜びで次々と滑っていました。玉松太鼓や蓬田ねぶた囃子愛好会による演奏などのアトラクションも行われ、訪れた人々を魅了しました。ホタテやトマトの無料試食コーナーなども設置され、蓬田村を堪能できる1日となりました。

8 / 14

希望に満ちた門出

平成 25 年蓬田村成人式

蓬田村成人式は8月14日に開かれ、会場のふろさと総合センターは、晴れの日を迎えた新成人たちの笑顔に包まれました。「今の生活はどう?」「一緒に写真とろう」新成人たちは再会を喜び、昔話や近況について会話を弾ませました。

今年の新成人は32人。決意を新たに大人への第一歩を踏み出しました。古川村長は祝辞の中で「村の人口を増やしていくために、みなさんの力が必要になります」と激励しました。



▲小学校時代の恩師・柳谷修先生より特注のケーキ(写真前)が贈呈されました。



▲祝辞を送る古川村長



▲誓いのことばを述べる相内光起さん

また、新成人を代表して相内光起さんが「どんな時でも自分らしさと明るさ、周囲の人を思いやる気持ちを忘れず、志を持ってこれからの人生を生きていきます」と誓いのことばを述べました。

式に続いて行われた記念の集いでは、幼少の頃からの映像をまとめたビデオを上映。懐かしい映像に会話も弾み、旧友との交流を楽しみました。

9月のイベント紹介 みんなで楽しもう



よもぎた村民祭

第33回目を迎えるよもぎた村民祭。今年も蓬田村の芸術・文化・芸能が集まり、地域文化を堪能できます。

- 期日 平成25年9月8日(日)
- 時間 午前9時から ■場所 ふるさと総合センター

無料送迎バスが出ます

当日は送迎バスがでます。詳しくは回覧でご確認ください。



敬老会

長寿者に顕彰状や記念品を贈呈します。式典後には蓬田保育園の園児や、老人クラブによる芸能発表が行われます。

- 期日 平成25年9月13日(金)
- 時間 午前10時30分から ■場所 ふるさと総合センター

蓬田 No.14 メリッサと行く! 再発見の旅

毎月ALTメリッサが村内の色々な場所や食べ物を体験して、蓬田を再発見します!

玉松海祭りに参加

今年で20回目を数える「玉松海まつり」。今年是好天にも恵まれ、例年以上に大盛況。メリッサも楽しいイベントに参加してきました。



▲蓬田村観光協会から、漁協提供のホタテを頂きました

Q. 海祭りに参加してみてどうでしたか?

A. There were a lot of people at the festival. I saw many of students from Yomogita, and many children I didn't know, too. Everyone looked happy. I enjoyed buttered scallops and a snow cone. Searching for Buried Treasure was a fun event that I've never seen before. It's too bad I couldn't find any treasure!

(意識: たくさんの方が祭りに来ていました。多くの蓬田の生徒がいましたし、知らない子どもたちもたくさんいました。誰もが楽しそうに見えました。私はホタテバターやかき氷を食べて楽しみました。砂浜で行った宝探しは、過去にやったことがない楽しいイベントでした。宝物を見つけることができなかつたのは残念でした!)



▲一生懸命に宝探し
見つけられなくて残念



▲恐る恐る太鼓を叩きます

Q. 太鼓を叩いてみての感想は?

A. I thought the taiko players looked really cool! I was glad I got a chance to try playing the drums too. The drumsticks are an unusual shape and I didn't know how to use them at first. But it was fun and I want to try again!

(演奏を見て太鼓を叩く人たちが本当にかっこいいと思いました!そして私も太鼓を演奏することができて嬉しかったです。太鼓のバチは珍しい形で、最初は使い方がわかりませんでした。でも、楽しかったし、また叩いてみたいです!)

メリッサに行きたい場所、体験してほしいイベントなどお寄せ下さい。役場総務課企画財政班 ☎27-2111

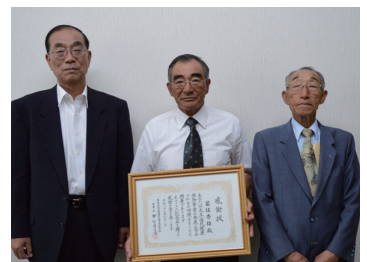
メリッサの Let's enjoy English ♪ 英会話教室



次回は9月18日(水)
時間: 午後6時30分~
場所: ふるさと総合センター
問い合わせ ☎31-3111

◆ 若佐秀雄さんに感謝状

若佐秀雄さん(中沢)が永年、国民健康保険事業への貢献が多かったと評価され、7月2日付けで青森県国保連合会から表彰を受けました。



▲表彰を受けた若佐秀雄さん(中央)



自殺予防週間、結核予防週間について

9月10日～9月16日は自殺予防週間 かけがえのない命を大切に

全国の自殺者は平成10年に急増して以来14年連続で年間3万人を超えていました。平成24年は3万人を下回りましたが、それでも2万7千人以上の方が自ら命を絶っています。その数は交通事故死亡者の約5倍に相当し、青森県内においても昨年は350人以上の方々が自殺で亡くなっています。

一人で悩むより、まず相談を

自殺者は多くの場合、病気などの健康問題、失業や借金などの経済問題、介護・看病疲れなどの家庭問題など、さまざまな問題を抱えています。

役場健康福祉課では、毎月1回最終週の水曜日に、精神保健福祉士による「あなたのこころの健康相談」を開催しています。悩みや症状を抱える本人だけでなく、その家族や職場の方からの相談も可能ですので、事前に連絡の上ご利用下さい。

自殺予防のための4つの行動

- ①気づき…家族や仲間の変化に気づいて声をかける
- ②傾聴…本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- ③つなぎ…早めに専門家に相談するよう促す
- ④見守り…暖かく寄り添いながらじっくりと見守る



自殺を防ぐために

誰もがこころの健康を損なう可能性があります。自分の家族や隣近所に一人暮らしをしている方、遠方から離れて暮している方々と普段からできるだけ連絡をとりあうようにし、安否の確認や相手を大切に思っていることを伝えてあげましょう。

また、青森市などではこころの健康や経済問題など、さまざまな相談窓口を設置しています。一人で悩まず、家族だけで抱え込まず、まずは相談してみてください。

こころの相談窓口	電話番号等	受付時間等	多重債務相談窓口	電話番号等	受付時間等
NPO 法人あおもりののちの電話 相談電話	0172-33-7830	毎日 12:00～21:00	青森県司法書士会 (司法書士を紹介します)	0120-940-230	9:00～16:00
県民のための自殺予防いのちの電話	0120-063-556	毎月1日(無料) 12:00～21:00	青森県弁護士会「相談案内窓口」 青森市	017-777-7285	9:00～16:30
「自殺予防 いのちの電話」 社会福祉法人 いのちの電話	0120-738-556	毎月10日(無料) 8:00～翌日 8:00	日本司法支援センター青森 地方事務所(法テラス青森) ◎面談による無料法律相談 (収入等が一定額以下である ことなどが要件)	050-3383-5552	9:00～17:00
青森県立精神保健福祉 センター こころの電話	017-787-3957 017-787-3958	9:00～16:00	青森県消費生活センター 青森相談室	017-722-3343	9:00～18:00(土日 祝日 10:00～16:00)
東地方保健所	017-739-5421	8:30～17:15			
役場健康福祉課	0174-27-2111	8:15～17:00			

9月24日～9月30日は 結核予防週間 高齢者の結核が 増えています

日本では、結核の新規患者が年間で約2万4千人発生し、約2千人の方が亡くなっています。

結核は過去の病気だと思いがち、症状が現れても気づかず受診が遅れるケースが多いことも一因となっています。結核にかかっても、きちんと薬を服用すればほとんどがなおります。

くせのよつでかせでないく こんな症状に注意!

結核の初期症状は風邪に似ています。特に高齢者では、だるさなど咳や発熱以外の症状が強く出ることがあります。これらの症状が2週間以上続いたら要注意です。症状が続いても風邪だと思って放置したりすると、重症化して命を落とすリスクがあります。家族や周囲の人にうつしてしまふことが少なくありません。また高齢者とかかわることが多い方も注意が必要です。心当たりのある方は医療機関を受診し、医師に症状を必ず伝えてレントゲン検査を受けましょう。

多くの農家が利用しています

◎農業委員会よりお知らせです

農地保有合理化事業で有利に規模拡大を！

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、経営規模を縮小する出し手農家から支援センターが農地を買い入れ（借り入れ）、規模を拡大する受け手農家に売り渡す（貸し付ける）農地保有合理化事業を実施しています。

契約書類の作成はすべて支援センターが行い、少しの手数料はかかりますが、税制面などでのメリットがありますので、農地の売り買い、貸し借りの際は、支援センターの農地保有合理化事業をご活用ください。

農地保有合理化事業のメリット

【農地を売る方】

- ①契約・登記後、速やかに代金が支払われます。
- ②譲渡所得税の控除（800万円）を受けることができます。

【農地を買う方】

- ①不動産取得税の課税対象評価額が3分の2に軽減されます。
- ②登録免許税が0.8%に軽減（通常2%）されます。
- ③一時貸付の5年タイプは、5年間農地を借りた後、支払った賃借料の8割を土地代から差し引いて買い受けることができます。
- ④一時貸付の3年タイプは、3年間農地を借りた後、支払った賃借料の9割を土地代から差し引いて買い受けることができます。

【農地を貸す方】

- ①契約期間が終われば農地は確実に戻ります。
- ②6年分の賃借料の一括前払いを受けることができます。
- ③「特例付加年金」を受給できます。
- ④「農地集積協力金」の支給対象になる場合があります。
- ⑤賃借料の受渡しは支援センターが行いますので、安心・確実で、手間がかかりません。

【農地を貸す方】

- ①地主が複数いても支援センターと契約するだけで済みます。
- ②毎年の賃借料の払い込みは、一度支援センターに申し込めば、口座間の自動振替が可能になり、手間がかかりません。

■詳細は下記までご相談ください

▶問い合わせ あおもり農林業支援センター ☎ 017-773-3131 または 役場 農業委員会 ☎ 27-2111



主婦年金からの切り替えが遅れたことがある方へ

◎住民課よりお知らせです

専業主婦（夫）の年金が改正されました

平成25年7月から専業主婦（夫）の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した際などに年金切り替えの手続きが遅れたため保険料が未納となっている主婦が、手続きすることにより年金を受け取れるようになる場合があります。

夫が会社を退職した場合や妻自身の年収が増えたときなどは、手続き（第3号被保険者から第1号被保険者への変更届）をして保険料を納めなくてはなりません。この手続きが2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦の年金が改正され、このような方が手続きすることにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。（※妻がサラリーマン、夫が専業主夫の場合も同様です。）

○主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、今すぐお問い合わせを！

65歳以上の方は、お問い合わせが遅れると年金の受け取りも遅れます。

65歳未満の方は、障害・遺族年金を受け取りやすくなります。

▶問い合わせ 国民年金保険料専用ダイヤル ☎ 0570-011-050 または 青森年金事務所 ☎ 017-734-7499

お知らせ

労働相談会開催

労働者と事業主との間に生じた労働条件等のトラブルに関する紛争の迅速かつ自主的な解決を促進するため、労働相談会を開催いたします。相談は無料。秘密は厳守いたします。

■日時

平成25年10月1日(火)

午後1時30分～午後4時

■場所 アスパム 9階

▼問い合わせ 青森県労働

委員会事務局(青森市新町

2丁目4-30)

☎017-734-9832

9月11日は「警察相談の日」です

警察本部では、相談電話として「#9110番」または「017-735-9110」を開設し、専門の相談担当者が対応しています。直接来訪しての相談にも応じているほか、各警察署でも専門の相談担当者が応じています。具体的には、

- DV暴力相談
- 高金利に関する相談
- サイバー犯罪に関する相談
- ストーカー相談
- 薬物乱用の相談
- 振り込め詐欺などの相談

ですが、これ以外にも「ヤングテレホン」、「性犯罪110番」などの相談窓口も開設しています。

警察での相談は24時間受けていますが、夜間や祝祭日は、当直の警察官が受けることになりますので、専門相談担当者に相談したい場合は、平日の日中に相談してください。なお、相談に当たっては、プライベートへの配慮は十分行っていますので、お気軽に相談してください。

▼問い合わせ

☎#9110番または☎017-735-9110

外ヶ浜警察署 ☎22-2211

※「110番」は事件・事故を通報するための緊急電話ですのでお間違いなく。

自動車事故被害者の救済制度

自動車事故で重度の後遺症が残った方や、亡くなられた方のご家族を救済するため、次の制度があります。また入院施設もあります。

○交通遺児等育成資金貸付制度(無利子貸付)

■貸付金額

一時金 155,000円

月々 20,000円

■貸付要件

市町村民税が非課税か又は

均等割のみ課税等

■対象者 0歳から中学3

年生までのお子様

■利子 無利子

■返還方法

割賦による20年以内の均等払い※高校や大学へ進学する場合は返還の猶予あり

○介護料支給制度

■受給資格 自動車事故等により、重度の後遺障害が残ったため常時又は随時の介護を必要とする方

■支給額

月額 29,290円(

136,880円

(障害の程度、介護に要する費用に応じて支給)

▼問い合わせ 自動車事故

対策機構 青森支所

(〒030-0843 青森

市浜田字豊田139-21)

☎017-739-0551

10月1日から7日は公証週間です!

公正証書は、法律の専門家である公証人が作成します。

公証人は、国の一機関として、地域住民の皆様方の財産などの権利や生活を守り、トラブルを未然に防ぐために活躍しています!主な業務は次のとおりです。

○契約書を作つて、大切な財産を守ります。

○遺言を作つて、大切な人に遺産を譲ります。

○養育費の給付契約書を作つて、子供の将来を守ります。

○任意後見契約書を作つて老後の安心を確保します。

○定款認証で適法な会社を設立します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。公証事務に関する相談は無料です。

▼問い合わせ 青森公証人

合同役場 公証人 本多裕

一郎(青森市長島一丁目3

番17号阿保歯科ビル4階)

☎017-776-8273

地方税ポータルシステム(ELTAX)について

青森県では、地方税電子化協議会が運営する地方税ポータルシステム(通称「ELTAX:エルタックス」)を利用して、インターネットによる法人県民税・事業税・

地方法人特別税の申告を受け付けしています。ご利用方法など、詳細については、エルタックスホームページ(<http://www.eltax.jp>)をご覧ください。

職業訓練制度説明会の開催について

求職者が無料で受けられる職業訓練制度の説明会を開催します。

■日時 9月24日(火)

午後2時～午後4時

■場所 職業能力開発促進

センター(ハローワーク青

森斜向かい)

▼問い合わせ ハローワー

ク青森 訓練担当

☎017-776-1561

(内線42#)

戸籍の窓口

【7月受付分】(敬称略)

■お誕生おめでとうございます

張間 悠友 (正憲 里津 (長 科)
ゆうと 男の子

■ご冥福をお祈りします

豊岡 敏雄 83歳 (阿弥陀川)
 津島 武雄 88歳 (蓬 田)
 久慈 サナ 81歳 (瀬 辺 地)
 木村 喜美子 56歳 (瀬 辺 地)
 太田 一男 77歳 (瀬 辺 地)
 久慈 貞助 85歳 (瀬 辺 地)

■蓬田村の人口 (7月30日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,138	- 13
男	1,512	- 7
女	1,626	- 3
世帯数	1,159	- 1

青森県交通対策協議会よりお知らせです

～広めよう早めのライトと反射材～

秋の全国交通安全運動のお知らせ

この時期は、秋の行楽による事故や、日没が早まる夕暮れ時の事故の多発が懸念されます。交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故を防止しましょう。

■運動の期間

9月21日(土)から
 9月30日(月)まで

■運動の重点

- 1、子どもと高齢者の交通事故防止
- 2、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- 3、全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4、飲酒運転の根絶

県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう

※切り取り

よもぎ温泉 入浴ご優待券

(1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引(350円→300円)
 有効期限:平成25年9月30日
 ☎0174-27-2170
 定休日:火曜日(火曜祝日の場合は翌日)

さわやかな歌声響く こどもの城合唱団が 蓬田村内で合宿

8月2日(金)～6日(火)までの5日間にわたり、東京・青山こどもの城児童合唱団約160名が蓬田村にて夏季合宿を行いました。2日にふるさと総合センターで行われた入所式では古川村長が「自然を満喫し、村民と交流し、蓬田村を存分に楽しんでください」とあいさつ。合唱団はお返しに出会いの歌「ずっと友達」を披露し、合宿がスタートしました。



▲8月3日、小学校でのコンサートの様子



▲8月6日のコンサートでの村民との交流



▲最後は古川村長も一緒に歌いました

合唱団はふるさと総合センターに寝泊まりし、よもぎ温泉の食事やトマトやホタテを食べ、よもぎ温泉を利用するなど蓬田村の名産を満喫。玉松海岸散策やバーベキュー、青森ねぶた祭りに参加するなど、夏の青森を楽しみました。

3日には蓬田小学校体育館で、また6日はトレーニングセンターでそれぞれ交流コンサートを行いました。コンサートではさわやかな歌声と豊かな表情で、楽しそうに歌い上げる合唱団の姿に、集まった観客から大きな拍手が沸き起こりました。

蓬田村のココが好き!!

～こどもの城合唱団の皆さんに蓬田村の良いところを聞いてみました～

- ・「クーラーが無くても涼しい!風が通ってホントに気持ちがいい」
- ・「とにかく広い!遊具が無くても全然楽しいし、裸足でも遊べる」
- ・「海がきれい。散歩のときに拾ったホタテ貝の殻は思い出に飾ります」
- ・「夜に見た星空が忘れられない。空にこんなに星があることにビックリ!」
- ・「水がうまい、空気がきれい。」
- ・「ホタテもトマトもすごく甘い!」
- ・「小学校でコンサートをしたとき、小学生の礼儀正しさに驚きました」
- ・「道路脇の花、緑の田園風景、美しい自然環境がうらやましい」



▲8月5日バーベキューの様子

それぞれ感動した様子で、「来て良かった」と笑顔で話してくれました。